

会誌「鉄と鋼」特集号企画のお知らせ

鉄鋼の製造は広範な領域にまたがる総合技術で、本会編集委員会は広い読者層の要望に対応する方策を考えてまいりました。この結果年間2回程度特別な企画として、特集号を発行することにいたしました。

幸にして、今春第79回講演大会における討論会「圧延用ロールの材質と使用条件、寿命について」が好評でございましたので、これを基に下記のように第1回の特集の企画を進めております。つづいて明年第2回は製鋼部門から性質部門にまたがる「鋼の脱酸」に関する特集を予定しておりますので、ふるつてご投稿下さるようお願い申し上げます。

記

第1回特集号 「圧延ロールの材質と寿命」(昭和46年2号あるいは3号の予定)

I. 内 容

- (1) 総 説 (川鉄) 吉田 浩君
- (2) 鋳鉄および鋳鋼ロールに関する技術資料
- (3) 鍛鋼ロールに関する技術資料
- (4) 討論会における講演のフルペーパー
- (5) 上記に関連した論文若干

II. 論文締切

昭和45年8月末日

第2回特集号 「鋼の脱酸と鋼材の性質」(昭和46年12号予定)

I. 内 容

- (1) 鋼の脱酸過程
- (2) 非金属介在物の同定
- (3) 介在物と鋼材の性質(被削性をも含む)
- (4) 上記に関連した技術資料および論文若干

II. 論文締切

昭和46年2月末日